|  |
| --- |
| **基本財産担保提供承認申請書**古河市長　様　社会福祉法人の基本財産を担保提供したいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。 |
| 申請者 | 主たる事務所の所在地 | 　 |
| （ふりがな） | 　 |
| 名　　称 | 　 |
| 理事長の氏名 | ㊞　 |
| 申請年月日 | 　 |
| 資金借入れの理由 |  |
| 借入金で行う事業の概要 |  |
| 資金計画 |  |
| 担保提供に係る借入　　金 | 借入先 |  |
| 借入金額 |  |
| 借入期間 |  |
| 借入利息 |  |
| 償還方法 |  |
| 償還計画 |  |
| 担保物件 |  |

（注意）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。

２　記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙（大きさは、日本工業規格Ａ列４番とする。)の枚数を増加し、この様式に準じた申請書を作成すること。

３　償還計画の欄には、償還についての年次計画を記載するとともに、その償還財源を明記すること。

４　担保物件の欄には、担保に供する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びにその具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地積並びにその具体的な用途を記載すること。

なお、既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは、その旨を附記すること。

５　この申請書には、次の書類を添附すること。

(１)　定款に定める手続を経たことを証明する書類

(２)　財産目録

(３)　償還財源として寄付を予定している場合は、法人と寄付者の間の贈与契約書の写

６　この申請書の提出部数は、正副各１通とすること。

７　資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合には、この様式によらないで、適宜申請書（左横書きとし、用紙は日本工業規格Ａ列４番とする。)を作成すること。

**記載例**

|  |
| --- |
| **基本財産担保提供承認申請書**古河市長　様　社会福祉法人の基本財産を担保提供したいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。 |
| 申請者 | 主たる事務所の所在地 | 　古河市下大野○○○番地 |
| （ふりがな） | 　しゃかいふくしほうじん　　　　　　　　　　かい |
| 名　　称 | 　社会福祉法人　　○○○○○会 |
| 理事長の氏名 | 理事長　　古　河　一　郎　　㊞　 |
| 申請年月日 | 　平成○○年○○月○○日 |
| 資金借入れの理由 | 具体的に記載○○保育園新築建設工事費および設備整備費に充てるため |
| 借入金で行う事業の概要 | ・施設名：○○保育園・事業名：保育所・定　員：○○名・所在地：古河市○○○番地 |
| 資金計画 | 【収入】　　　自己資金　　　　３０，０００，０００円○○補助金　　　６０，０００，０００円　　　　　　　○○銀行融資　　５０，０００，０００円　　　　　　　　　　　　　　　１５０，０００，０００円【支出】　　　建設工事費　　１２０，０００，０００円一致すること　　　　　　　設計管理費　　　２０，０００，０００円　　　　　　　設備整備費　　　１０，０００，０００円　１５０，０００，０００円 |
| 担保提供に係る借入　　金 | 借入先 | 　○○銀行△△支店 |
| 借入金額 | 　５０，０００，０００円 |
| 借入期間 | ２０年 |
| 借入利息 | 　年○○％ |
| 償還方法 | 　給付費から償還 |
| 償還計画 | 　別紙計画書のとおり |
| 担保物件 | 　古河市○○番地（地目：宅地）（地籍：○○㎡）所在の△△△造×××建て　○○保育園園舎１棟（延べ床面積○○○㎡）　 |

担保に供する基本財産を具体的に記載

・土地：１筆ごとに所在地・地目・地籍等を記載

・建物：１棟ごとに所在地・用途・種類・構造・床面積等を記載

|  |
| --- |
| **基本財産担保提供承認申請書**古河市長　様　社会福祉法人の基本財産を処分したいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。 |
| 申請者 | 主たる事務所の所在地 | 　 |
| （ふりがな） | 　 |
| 名　　　　称 | 　 |
| 理事長の氏名 | ㊞　 |
| 申請年月日 | 　 |
| 基本財産処分の内容 |  |
| 基本財産を処分する理由 |  |
| 処分物件 |  |

（注意）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。

２　基本財産処分の内容欄には、処分の種類（売却、賃貸等）、処分の相手方（買主、借主等）、処分の対価（売買価格、賃貸料等）等を記載すること。

３　処分物件の欄には、処分する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地籍並びに申請時における具体的な用途を記載すること。

４　この申請書には、次の書類を添付すること。

(1) 定款に定める手続きを経たことを証明する書類

(2) 財産目録

(3) 処分物件が不動産の場合は、その価格評価書

５　この申請書の提出部数は、正副各１通とする。

|  |
| --- |
| **基本財産担保提供承認申請書****記載例**古河市長　様　社会福祉法人の基本財産を処分したいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。 |
| 申請者 | 主たる事務所の所在地 | 　古河市下大野○○○番地 |
| （ふりがな） | 　しゃかいふくしほうじん　　　　　　　　　　かい |
| 名　　　　称 | 　社会福祉法人　　○○○○○会 |
| 理事長の氏名 | 理事長　　古　河　一　郎　　㊞　 |
| 申請年月日 | 　平成○○年○○月○○日 |
| 基本財産処分の内容 | ※具体的に記載 |
| 基本財産を処分する理由 | ※具体的に記載す |
| 処分物件 | ※処分する基本財産を具体的に記載・土地：１筆ごとに所在地・地目・地籍等を記載　古河市○○（地目：○○）（地籍：○○㎡）・建物：１棟ごとに所在地・用途・種類・構造・床面積等を記載　古河市○○（地目：○○）（地籍：○○㎡）所在の△△△造×××建て　○○保育園園舎１棟（延べ床面積○○○㎡） |

（注意）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。

２　基本財産処分の内容欄には、処分の種類（売却、賃貸等）、処分の相手方（買主、借主等）、処分の対価（売買価格、賃貸料等）等を記載すること。

３　処分物件の欄には、処分する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地籍並びに申請時における具体的な用途を記載すること。

４　この申請書には、次の書類を添付すること。

(1) 定款に定める手続きを経たことを証明する書類

(2) 財産目録

(3) 処分物件が不動産の場合は、その価格評価書

５　この申請書の提出部数は、正副各１通とする。